



☆☆ニュースレター☆☆

第142号
発行日:2016. 07. 26
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員ほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長: 稲垣 正彦

発行責任者: 事務局長・桑原 正明

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX: 043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>

《防犯部会報告—情報交換会》

毎年2回クライネスサービスが音頭をとり『ユーカリが丘地区自主防犯団体情報交換会』を開催しています。

去る7月14日(木)には20団体から合計44名の参加を得て志津コミセンで開催されましたので、防犯部会作成の議事録よりその内容をお知らせします。

参加団体(順不動): 佐倉警察署生活安全課・交通課、市危機管理室、市教育委員会、アクションクルー宮ノ台、ユーカリが丘(以下「Y」表記)1丁目まちを守る会、Y2丁目まちを守る会、Y6丁目パトロール班、Y7丁目防犯パトロール隊、上座防犯パトロール隊、千葉県交通安全推進隊おだけを守る会、青色回転灯装着車防犯パトロール隊、ワイエム総合サービス、山万、各学校PTA(青菅小、志津小、小竹小、井野小、井野中)、NPOクライネスサービス

進行内容: 会長挨拶→来賓紹介、各団体が活動内容紹介→来賓挨拶→質疑応答→閉会

主な発言内容:

(佐倉署)・佐倉市の犯罪発生件数107件は昨年比で減少率が大きく、県下39警察署内で上位3番目であるが、これは犯罪者の逮捕、地域ボランティア団体によるパトロールの抑止効果、防犯カメラ設置などが貢献しているものと考えられる。

・千葉県の交通事故死は今年に入り88人(佐倉署管内は1人)となり、全国ワースト2位。自転車運転中の事故を防ぐ意味でもスマホの「ながら乗車」は止めたい。

(教育委員会)・不審者情報の発信は学校-保護者-地域自主防犯団体の連携が効果的

質疑応答:

Q. 防災無線による行方不明者のエリア情報をもっと絞れないか→A. 当事者は家が特定されることを嫌うので問題ではあるが、ご意見として伺っておきます

Q. 自治会に対する防犯カメラ設置の補助金制度は進んでいるか→A. ルール作りを進めている

Q. 子ども見守り時の腕章や名札は真似されやすいが、成りすましによる連れ去り犯罪は発生しているか→A. 大声で騒がれないよう騙したり成りすましによる犯罪は発生しているので、子どもには『両親以外(知らない人)の車には乗るな、ついて行くな』などと教えることが肝要。

意見: 子供の身の安全は学校教育も重要だが、家庭での教育が一番大切ではないか。

第1回「カラオケ会」開かれる

カラオケ愛好者は多いようで、それを趣味の一つとしている岩浅博彰会員

(写真2枚左端)の呼びかけに応じた会員13名が6月28日(火)地元のカラオケ店に集合、大いに盛り上がったと事務局に知らせが届きました。



それによれば、普段のボランティア活動での話し声とは様変わり、朗々として声域も広くびっくりという人から、なかなかマイクを離さない人、想定外に今どきの歌を披露する人などがいて、あっという間に時間が過ぎたそうです。

